

ニュースレター 2016年9月号 (ウガンダセンターからお届けしております)

お陰様で、第13回スタディーツアーも無事に終わることができました。今年は4名の方がご参加下さいました。皆さん大変喜んでくださり、企画させていただきましたウガンダセンタースタッフ一同も喜んでおります。皆様、ありがとうございました。

1. ニュース

養豚や畑に支援しました 2016年8月1日

毎月ご支援下さいます森野熊男様、石澤邦夫様、長浦久仁子様、小松恵美様、後藤様、匿名ご希望のご支援者様 からのあたたかい真心をシングルマザーさんコミュニティの養豚や畑の経費をお届けしました。

お陰様で豚は大きく育っています。

畑もシングルマザーさんが一生懸命に手入れをして子供に食べさせたり販売しております。

あたたかいご支援を誠にありがとうございます。

養豚の詳細や各プロジェクトの成功例など、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160801-1.html>

支援している地域の作る手芸品が売れました 2016年8月1日

日頃よりご支援下さっております、川上美也子様より手芸品の売上が届きました。

ウガンダのシングルマザーさんが作る手芸品を東京都や奈良県で活発に販売してくださっております。売上につきましては、シングルマザーさんの生活の資金となりますので、大変助かっております。

詳細は、<http://childrenhope-ug.com/shugeihin.html>

ご協力など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160801-2.html>

アフリカンコーヒーモーニング (2016年) 2016年8月1日

アフリカン・コーヒー・モーニングが今年も開催されました。この会は、長年お世話になっております、洲崎寿江様が主催されております。洲崎寿江様は元 JICA ウガンダ所長夫人で、現在は日本で英語の先生をされています。6月はご自身のお誕生日にちなみ、アフリカへの恩返しということで、毎年開催されています。当日は、アフリカのコーヒーや紅茶を紹介していただき、アフリカのシングルマザーさんが作る手芸品なども販売してくださいました。これらの、売上はすべて孤児に寄付して下さいます。誠にありがとうございました。

ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

今までのアフリカンコーヒーモーニング記事

<http://childrenhope-ug.com/new/t20130708.html>

<http://childrenhope-ug.com/new/t20120624.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160801-3.html>

毎月ご支援くださっている、株式会社ツカサ 代表取締役... 2016年8月3日

毎月ご支援くださっている、株式会社ツカサ 代表取締役・山中憲一様（本社・茨城県鹿嶋市宮中5261-2）よりご支援が届きました。ご支援のほか毎月美味しいお米を150キロ下さり、日本のお米と栄養のあるものをお届けし、支援地区の孤児は大変元気しております。山中憲一様のあたたかいご協力と真心に感謝しております。「これからも、アフリカへの支援を続ける」と申して下さっております。また、事務局長帰国時には大変お世話になり、会合を設けて下さり、武道館建設プロジェクトにも多大なご支援を頂戴しました。あたたかい真心を本当にありがとうございました。

ご協力につきましては [こちら](http://childrenhope-ug.com/coop.html)、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

支援活動の様子は [こちら](http://childrenhope-ug.com/givingactivities.html)、<http://childrenhope-ug.com/givingactivities.html>

子供の様子は [こちら](http://childrenhope-ug.com/children2012.html)、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160803.html>

株式会社インフォスクウェア・堀研太郎様よりご支援が届きました 2016年8月6日

日頃からご協力いただいております堀研太郎様よりご支援が届きました。私たちの支援するガング村のローカルスタッフは小さなナーサリースクールの校長をしております。最近では40名の子供が勉強しております。ナーサリースクールに通う子供たちの境遇は決して穏やかではありません。路上に暮らす女性が食うに困り身売って間違えて出来てしまった子供、交通事故で両親を亡くした子供等です。子供を預かりますが経営に余裕はありません。校長は授業の後に働きに出たり、畑をします。しかし、それでも不足しているところは私たちがサポートをさせていただいております。学校の朝食はお砂糖の入ったとうもろこしのお粥ですが、砂糖が不足していると聞きましたのでお砂糖を半月分。そして、今月は雨がなく、あたりは乾燥していますので、喉を痛めたり、鼻風邪を引くなど体調を崩す子供が大勢出ております。あわせて緊急時の薬代もお届けしました。

ご支援につきましては、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

子供の様子など、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160806.html>

ご支援をお届けしました 2016年8月8日

住田治喜様、荒木竜也様よりあたたかいご支援を頂きましたので、支援している地域へお届けしました。このところ乾燥で、かなりの子供が体調を崩しております。ひどい子供は肺炎にかかり高額な病院代が払えない状況で地域のスタッフは助けを求めてきました。お陰様で病院代や薬代をサポートさせて頂き、子供は回復に向かっております。あたたかいご支援を誠に感謝しております。

ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>
子供の様子、<http://childrenhope-ug.com/children2012.html>
各自立プロジェクト、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>
関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160808.html>

ご支援者様よりご協力頂きました 2016年8月9日

日頃から大変お世話になっております石原久子様より、あたたかなご支援が届きました。テレビ放映後より、アフリカの子供たちを心配してご協力を続けて下さいます。私たちの支援する地域では、シングルマザーさん達が自立のために畑や手芸品作りに頑張っているのですが、まだまだ足りない部分もあります。ひどく悪い環境で暮らす子供たちは病気になりやすいのですが、母は高額な医療費を支払うことが出来ない、薬が買えない、満身に栄養のあるものを食べることが出来ないなどの問題で嘆いております。最近乾燥している日が続きました。そのせいで、支援している地域の200名の子供の約半数が具合が悪くなっておりますので、石原久子様からの物資や医療費をお届けしました。身を寄せあって必死に生きる母や子供は、石原様のあたたご支援を心から感謝しております。

ご支援など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>
現在まで取り組んできたプロジェクトなど、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>
関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160809.html>

7、8月 マンスリーサポーターさん 2016年8月12日

毎月ご支援を続けて下さっております、マンスリーサポーターさんから、真心のご協力をいただきましたので各地へお届けしております。私たちの支援する地域は数か所ございますが、今回は先週から具合の悪い子供たちが多く、ガング村と首都カンパラのスタッフの地域へ向かいました。子供たちを管理をしているスタッフから、不足しているとうもろこしやお砂糖などのリクエストがございましたのでお渡ししました。(500回分の食料、燃料代など)
あたたかいご支援をお送りくださいました、湯浅夏奈様、Makimaki Senda 様、Kiyoshi Shimozuru 様、山口直子様、逢見篤太様、誠に感謝しております。先日は皆様にお薬などをご支援いただきました。お陰様で、子供たちは元気を取り戻しております。

・8月6日、9日の記事

<http://childrenhope-ug.com/new/u20160806.html>

<http://childrenhope-ug.com/new/u20160808.html>

◆ご協力など、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

◆様々な支援活動、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160812.html>

空手クラブへご支援がありました 2016年8月16日

チルドレン・ホープ、ウガンダセンターでは、どんな境遇にあっても心身ともにたくましく生

き抜いて行けるようにウガンダの人々に極真カラテをおしえています。日ごろより、ご支援くださっております、住田治喜様、荒木竜也様のご支援が届きました。ウガンダでは、空手の道具が手に入りませんので、何度となく修理を重ねております。所々古くなり、使いにくい状態が続いておりました。今回、ご支援を頂戴いたしましたので、道具を新しく購入させて頂きました。お陰様で練習の幅が広がり、生徒も大変喜んでおります。誠にありがとうございます！

ご支援など、空手の詳細、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

関連ホームページ <http://childrenhope-ug.com/new/u20160816.html>

マンスリーサポーターさん 2016年8月26日

小松恵美様、長浦久仁子様、後藤様、森野熊男様から毎月の御支援が届きましたのでお届けしております。ローカルスタッフの村では、自立支援の為に畑や鶏などを育てる取り組みをしております。畑を借りる維持費や経費をお渡しし、雛鶏を新しく買いました。皆様のお陰で、貧しい暮らしを強いられているシングルマザーさんや子供の手助けを地道に続けております。地域の方々には、大変感謝されております。

◆ご支援は、<http://childrenhope-ug.com/coop.html>

◆今までの支援の様子など、<http://childrenhope-ug.com/support/index.html>

2. 活動報告

武道館(多目的ホール)建設プロジェクト第2期工事フェーズ6追加工事 2016年8月26日

8月24日より、フェーズ6の追加工事が始まりました。すでに塗装、電気工事、エントランススタイル、ガラス等が終わりました。今回追加工事として、ホールの防音対策設備工事や天井が未だ完成ではないため、各部屋の埃対策などの工事に入りました。最近の予定として、匿名ご希望のご支援者様より、フェーズ7についての会議も始まり、スタッフ一同大変感謝しております。お陰様で立派なものが完成に近づいております。また、これからも地域の公民館的な存在となるように努力いたします。まだ、完成していませんが、すでに貸して欲しいとの問い合わせを頂いております。

以前の記事につきましては、

<http://childrenhope-ug.com/new/u20160219.html>

<http://childrenhope-ug.com/new/u20160226-1.html>

<http://childrenhope-ug.com/new/u20160310-2.html>

武道館(多目的ホール)建設プロジェクトにつきましては、<http://childrenhope-ug.com/budokan.html>

3. イベント

空手特別セミナーのお知らせ

チルドレン・ホープ、ウガンダセンターでは、どんな境遇にあっても心身ともにたくましく生き抜いて行けるようにウガンダの人々に極真カラテをおしえています。諸事情により、道場トーナメントが延期となりました。それに代わりまして、インターンでウガンダにお越しの木村紗矢香先生をお迎えして、基本からご指導いただきます。

日時 8月27日 午前11時より

場所 ウガンダセンター武道館

お問い合わせは、<http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

ボランティア募集

ボランティア募集内容

2016年9月11日より、宿泊施設が増設されます。新事務所移転につき、しばらくお休みしていたボランティアさんを再び募集します。

【明日への希望を一人でも多くの子供たちへ】私たちは、アフリカ東部に位置するウガンダで子どもたちの生活の安全と人権が守られる社会の実現を目的として活動しています。具体的には里親募集、食糧や衣料などの提供、水浄化活動、手芸品作りといった活動を通じて、エイズ孤児や貧困家庭の子どもたちの自立支援とエイズに脅かされるコミュニティーの自助、自立を促す活動を行っています。

“孤児”という状況に置かれ住む家や食べ物が無い、生活用水を得るために1日数時間かけて水運びをする、学校にも通えない。

生まれ育った環境を除けば、彼らは日本の子どもたちと何一つ変わりません。

そんな彼らの笑い声が響き、未来を担う子どもたちが希望を持って生きられる社会の実現へ向け、あなたの力を是非お貸し下さい。

ボランティアへのご参加をお待ちしています！

◆ご協力内容

1 教育支援プロジェクト

チルドレン・ホープの支援するナーサリースクールや小学校で、日本語やその他の教科を教えたり、体育、芸術（絵、ダンス）など、子供たちのサポートと協力をする。エイズ孤児院で子供たちと生活をともにしお手伝いをする。

2 武道教育プロジェクト

空手、柔道、合気道、その他スポーツ指導等のお手伝いをする。

3 手芸品作り

シングルマザーさんへ自立の一貫としてペーパービーズを作りや手芸品を作成しております。ペーパービーズ作りや手芸品作りの商品開発、アイディアなどのサポートと協力をする。

4 各プロジェクト

貧しい地域の方の自立への第一歩として様々なプロジェクトを行っております。

モリンガ畑、養豚、養鶏、小売店などのサポートと協力をする。

5 広報活動

事業の内容や感想の記事を書きいただき、写真や動画などを現地にて撮影、編集し、ホームページやFacebookに掲載する、季刊誌の写真、記事などを作成し、発行に協力する。

他にも色々とお手伝いを必要としておりますので、お気軽にご相談下さい。

◆料金表

☆5日間～1ヶ月コース、体験見学コース、滞在費3万円（5日間でも1ヶ月と同じ金額になることをご了承下さい）協力金3万円

☆3ヶ月コース、滞在費9万円、協力金3万円

☆半年コース、滞在費18万円、協力金3万円

滞在費に含まれるもの：滞在中の食費、宿泊費、移動交通費等

・滞在費にサファリツアーや小遣いなどは含まれておりません。（詳しくはご質問下さい）

・協力金とは、現地で活動を支援するための協力金で、現地事務所の運営費などに使用されません。

お問い合わせは <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

新規会員募集のご案内

チルドレン・ホープでは、新規会員を募集しています。チルドレン・ホープの活動にご協力いただける方、国際協力事業にご協力いただける方など、国際交流に関心をお持ちの方は、この機会にぜひご加入ください。たくさんのご応募をお待ちしています。

▼入会案内

チルドレン・ホープの活動に賛同し継続的にご支援をしていただける会員を募集しています。

▼正会員 年間費

個人会員 一口1万円

法人会員 一口5万円

▼賛助会員 年会費

個人会員 一口5千円

法人会員 一口2万5千円

▼申し込み手順

1. 氏名・フリガナ・メールアドレス・住所・電話番号を付記の上、下記お申し込みフォームへ。
2. 正式に会員として加入された後で、リンク先のいずれかの口座に指定の年会費をお振込み。

（銀行振込手数料はそれぞれの銀行基準によります）

お申し込みフォーム <http://form1.fc2.com/form/?id=591042>

お問い合わせ <http://form1.fc2.com/form/?id=591035>

それでは、今月号もこの辺で。ウエラバ！（ガンダ語のさよならの意）